

10 月 20 日 : VN 指数は 2 日続落、大引けに売りが強まる

大引けにかけて利益確定売りが強まり、VN 指数は続落となった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.11% 安の 1,393.80 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.01% 安の 1,395.33 ポイントだった。

騰落別では 242 銘柄が下落、180 銘柄が上昇、60 銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準で、売買高は約 8 億 4,600 万株、売買代金は 23 兆 8,000 億ドン（10 億 4,000 万米ドル）となった。

大引けに大きく値が動いた。大型株の一角が大きく売られ、VN 指数の下げ幅を拡大させた。サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、ベトナムバンク（VCB）、バオベトホールディングス（BVH）、FPT グループ（FPT）、ヴィエティンバンク（CTG）などが売られた。

石油ガス関連株は大引けにかけて値を崩した。ペトロベトナム総合サービス（PET）、ペトロベトナム・ドリリング（PVD）、PV オイル（OIL）、ビンソン製油石化（BSR）、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）は軟調な動きとなった。

「VN 指数は大きく下げる場面もあったが、その後は値を戻し、最終的に小幅安で引けた」（BIDV 証券）

「外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した。短期的に VN 指数は 1,390～1,400 ポイントの横ばいの値動きを続けそうだ」

外国人投資家はホーチミン取引所で、ホアファットグループ（HPG）1,293 億ドン、ビンホームズ（VHM）929 億ドン、ノブランド不動産投資グループ（NVL）698 億 5,000 万ドンを含む、合わせて 4,703 億 8,000 万ドンを売り越した。ハノイ市場では 120 億 4,000 万ドンを売り越した。

VN30 指数は 0.14% 安の 1,505.03 ポイントだった。

同指数組入銘柄のうち、8 銘柄が上昇、17 銘柄が下落した。

セクター別では、全 25 業種のうち卸売、保険、証券、情報技術、小売、ヘルスケア、石油ガス、銀行、食品飲料、建設資材、物流といった 13 業種が下落した。

上昇セクターでは、水産加工品、不動産、農業、家電製品、ゴム製品が含まれた。

一方でハノイ市場の HNX 指数は 0.33% 高の 388.29 ポイントだった。

同指数は前日 0.55% 高の 387.00 ポイントで取引を終えていた。

売買高は 1 億 3,440 万株を超え、売買代金は 2 兆 5,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。